**第36回　カメイクリニック２認定再生医療等委員会　会議録**

日時：２０２１年１月１４日　１７時—１８時

於：　カメイクリニック２　富山県高岡市京田４４１－１

出席委員：鏡森定信a2男、亀井康二a1男、井川祐一a1男、山本毅b男、　　　　　本田ゆかりc女、上田順子c女の各委員

**委員会の成立**

必要な６人の委員の出席をもって本委員会は成立した。

**審議内容の要約**

議題：　神戸ルミナスクリニック　井谷　豊院長より提出された再生医療等提供状況定期報告書（2019年11月19日から2020年11月18日）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（2020年12月28付）の審査

委員長：神戸ルミナスクリニックの審査をお願いします。ここは５回目の定期報告です。

Ａ委員、Ｃ委員：１年間で３例３件の治療がなされていて、おおむね術後の追跡がきちんとなされていますね。累積症例は１７例ですね。

Ｅ委員：前回と同様全身的な副作用や合併症を認めず、アレルギー反応や異物反応の発生も無いようです。他の有害事象もないようです。

Ｃ委員：患者側からの訴え、クレームも無いですね。

委員長：３件の症例に対して施術して大きな副作用や苦情もないとの報告から、安全な医療として行われているとのこのクリニックの評価を適としてもいいでしょうか。

全委員が承諾した。

委員長：つぎに科学的妥当性に関する報告はどうでしょうか。

Ａ委員：治療の達成度はほぼ全例に得られているようですね。

Ｂ委員：ほぼ全例で改善しているようですね。フィブラストは半数例で使われていますね。

Ⅾ委員：満足度もあがっていますね。

Ｃ委員：前回に引き続き、治療効果はほぼ全例があがっているとしていますね。

Ｅ委員：治療効果の達成度は半数程度だが、科学的妥当性があるとのこのクリニックの報告を了承してもいいでしょう。

委員長：治療による改善度や治療目標に対する達成度がクリニックの報告のようにほぼ得られており、科学的にも妥当な治療との評価を適としていいですか。

全委員が賛成した。

以上、安全性、科学的妥当性に関する報告書を審査した。

　　　（2021年1月14日　カメイクリニック２認定再生医療等委員会）